東京の労働力

平成20年4~6月期平均結果-

「労働力調査」(総務省所管)の東京都分について、平成20年4~6月期平均の 集計結果を公表します。結果の概要は、次のとおりです。

東京都の完全失業率 3.9%

・対前年同期比5期ぶりの上昇

主 な 特 徴 (表1、統計表第2表、統計表参考)

(労働力人口)

労働力人口は716万人で、前年同期と同数になった。

・ 男性は1万2千人(0.3%)減少し、女性は1万2千人(0.4%)増加した。

(就業者数)

就業者数は 687 万 8 千人で、前年同期に比べ 1 万 1 千人 (0.2%) 減少した。 平成 18 年 10~12 月期平均以来、6 期ぶりの減少となった。

・ 男性は2万3千人(0.6%)減少し、女性は1万2千人(0.4%)増加した。

(完全失業者数)

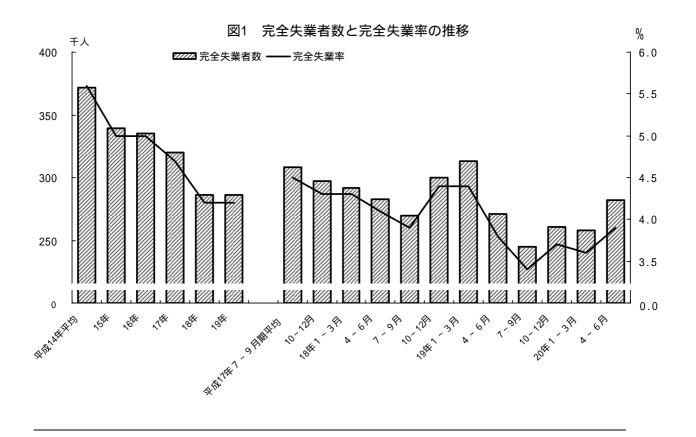
完全失業者数は28万2千人で、前年同期に比べ1万1千人(4.1%)増加した。

男性は1万人(6.5%)増加し、女性は同数となった。

(完全失業率)

完全失業率は3.9%で、前年同期に比べ0.1ポイントの上昇となった。 平成19年1~3月期平均以来、5期ぶりの上昇となった。

・ 男性は 3.8%、女性は 4.1%で、前年同期に比べ男性は 0.2ポイント上昇し、 女性は 0.1ポイント低下した。



1 労働力人口

労働力人口は716万人となり、前年同期と同数となった。 男女別にみると、男性は428万4千人、女性は287万6千人となり、前年同期に比べ、男性は1万2千人(0.3%)減少し、女性は1万2千人(0.4%)増加した。

(表 1、統計表第 2表<P8、P9>)

表 1 就業状態別、男女別 15 歳以上人口

(単位:千人、ポイント、%)

		男		対前年同期							
就業状態等	男女計		女	増 減 数			増 減 率				
				男女計	男	女	男女計	男	女		
15 歳以上人口	11 342	5 623	5 719	69	32	36	0.6	0.6	0.6		
労働力人口	7 160	4 284	2 876	0	-12	12	0.0	-0.3	0.4		
就業者数	6 878	4 121	2 757	-11	-23	12	-0.2	-0.6	0.4		
完全失業者数	282	163	119	11	10	0	4.1	6.5	0.0		
非労働力人口	4 180	1 338	2 842	78	50	28	1.9	3.9	1.0		
完全失業率	3.9	3.8	4.1	0.1	0.2	- 0.1					

^{* 15}歳以上人口には、分類不能・不詳を含むため内訳の合計とは必ずしも一致しない。

2 就業者

(1) 就業者数の推移

就業者数は687万8千人で前年同期に比べ1万1千人(0.2%)減少した。これは、平成18年10~12月期平均以来、6期ぶりの減少となった。

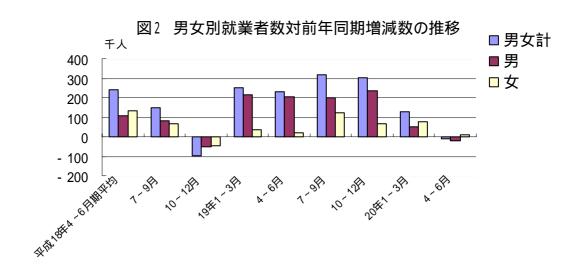
男女別にみると、男性は412万1千人、女性は275万7千人となり、前年同期に比べ男性は2万3千人(0.6%)減少し、女性は1万2千人(0.4%)増加した。

(表1、表2、図2、統計表第2表<P8、P9>)

表 2 男女別就業者数の推移

(単位:千人)

	(12.17)											
就業者数			18年			1	20 年					
		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月		
	男女計	6 660	6 633	6 463	6 723	6 889	6 951	6 767	6 851	6 878		
実 数	男	3 938	3 902	3 836	4 054	4 144	4 100	4 074	4 107	4 121		
	女	2 722	2 730	2 627	2 669	2 745	2 851	2 693	2 744	2 757		
対前年	男女計	241	150	- 97	250	229	318	304	128	- 11		
同期	男	106	83	- 50	215	206	198	238	53	- 23		
増減数	女	135	67	- 47	35	23	121	66	75	12		



(2)雇用者数の推移

雇用者数は617万3千人となり、前年同期に比べ 8万3千人(1.4%)増加した。 男女別にみると、男性は365万1千人、女性は252万2千人となり、前年同期に比べ、男性は5千人(0.1%)、女性は7万7千人(3.1%)それぞれ増加した。

(表3、統計表第3表<P10、P11>)

表3 男女別雇用者数の推移

(単位:千人)

雇用者数			18年			1	20 年			
		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月
	男女計	5 931	5 845	5 627	5 973	6 090	6 185	6 018	6 113	6 173
実 数	男	3 488	3 416	3 305	3 580	3 646	3 640	3 598	3 650	3 651
	女	2 444	2 429	2 322	2 393	2 445	2 545	2 420	2 463	2 522
対前年	男女計	256	202	- 125	251	159	340	391	140	83
同期	男	117	117	- 74	217	158	224	293	70	5
増減数	女	140	85	- 51	33	1	116	98	70	77

(3)非農林業雇用者数

非農林業雇用者数全体では616万7千人となり、前年同期に比べ8万4千人(1.4%)増加した。従業者規模別でみると「1~29人」は、前年同期に比べ9万人(4.6%)減少し、「30~499人」は4万1千人(2.1%)、「500人以上」は13万5千人(7.8%)それぞれ増加した。(表4、統計表第6表<P14>)

表 4 従業者規模別非農林業雇用者数

(単位:千人、%)

	非農村	林業雇用者	数	対 前 年 同 期						
規 模	男女計	男 女 増減数		増減数		増減数		訓 率		
	力久司	カ	女	男女計	男	女	男女計	男	女	
*総数	6 167	3 646	2 520	84	6	77	1.4	0.2	3.2	
1~29人	1 859	1 064	795	- 90	- 70	- 20	-4.6	-6.2	-2.5	
30~499人	1 991	1 157	834	41	9	32	2.1	0.8	4.0	
500 人以上	1 856	1 159	696	135	78	56	7.8	7.2	8.8	

^{*} 総数には、官公・従業者規模不詳を含むため、規模別内訳を積み上げても、総数と一致しない。

(4) 主な産業別就業者数及び雇用者数

就業者数をみると運輸業、建設業等の6産業は前年同期に比べ減少し、その他の産業は増加した。雇用者数も就業者と同様、前年同期に比べ運輸業、建設業等6産業は減少し、その他の産業は増加した。 (表5、統計表第4・5表<P12、P13>)

表 5 主な産業別就業者数及び雇用者数

(単位:千人、%)

	<u> </u>	77070217 1	1////				\ '	- IZ · 17 (70)
		京	就 業 者	数	Fig. 1	星 用 者	数	
産	業	Ð	*+	対前年同	対前年同期	☆ */-	対前年同	対前年同期
		実	数	期増減数	比	実数	期増減数	比
建	設 業		475	- 52	-9.9	401	- 38	-8.7
製	造 業		843	- 81	-8.8	801	- 56	-6.5
情報	通信業		488	- 29	-5.6	472	- 29	-5.8
運	輸業		299	- 34	-10.2	263	- 31	-10.5
卸 売・	小 売 業		1 316	113	9.4	1 221	119	10.8
金 融・	保険業		291	70	31.7	290	72	33.0
不動,	産 業		184	- 18	-8.9	155	- 9	-5.5
飲食店	,宿泊業		445	9	2.1	362	31	9.4
医 療	,福 祉		505	0	0.0	476	9	1.9
教育,学	習支援		329	47	16.7	302	43	16.6
サービス	八業(他に分		1 291	1	0.2	1 090	6	0.5
類された	は(もの)		1 291	- 4	-0.3	1 090	- 6	-0.5

3 完全失業者

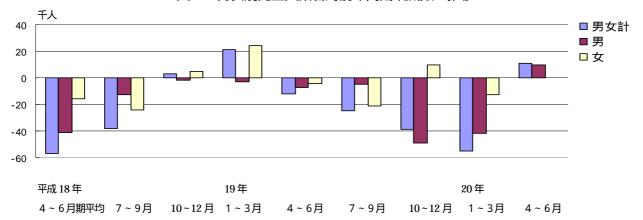
(1) 完全失業者数の推移

完全失業者数は28万2千人で、前年同期に比べ1万1千人(4.1%)増加した。 男女別にみると、男性は前年同期に比べ1万人(6.5%)増加し、女性は同数となった。 (表1、表6、統計表第2表 P8、P9 、図1、図3)

表6 男女別完全失業者数の推移 (単位:千人)

					(1						
完全失業者数			18年				20年				
		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	
	男女計	283	270	300	313	271	245	261	258	282	
実 数	男	160	162	181	194	153	157	132	152	163	
	女	123	109	119	119	119	88	129	106	119	
対前年	男女計	-57	-38	3	21	-12	-25	-39	-55	11	
同期	男	-41	-13	-2	-3	-7	-5	-49	-42	10	
増減数	女	-16	-24	5	24	-4	-21	10	-13	0	

図3 男女別完全失業者対前年同期増減数の推移



(2) 完全失業率

完全失業率は3.9%となり、前年同期に比べ0.1ポイント上昇した。これは、平成19年1~3月期平均以来、5期ぶりの上昇となった。

男女別にみると、男性は3.8%、女性は4.1%となり、前年同期に比べ男性は0.2 ポイント上昇、女性は0.1 ポイント低下した。 (表7、図1、統計表第2表<P8>)

表 7 年齡階級別、男女別完全失業率

(単位:% ポイント)

X	分	総数	15~24 歳	25~34 歳	35~44 歳	45~54 歳	55~64 歳	65 歳以上
完全	男女計	3.9	6.8	4.7	3.9	2.8	2.9	3.4
先 失業率	男	3.8	7.0	4.7	3.0	2.5	3.4	4.0
大未平	女	4.1	6.6	4.7	5.3	3.3	2.0	1.9
対前年	男女計	0.1	1.0	-0.4	0.9	-0.2	-0.6	1.1
同期	男	0.2	1.0	-0.1	0.3	0.5	-0.2	0.9
増 減	女	-0.1	0.9	-0.8	1.9	-1.2	-1.3	1.0

(3) 完全失業率の全国、南関東との比較

東京都の完全失業率(3.9%)は前年同期に比べ0.1 ポイント上昇したが、全国水準に比べ0.1 ポイント下回った。

全国の完全失業率は4.0%となり、前年同期に比べ0.2ポイント上昇した。南関東(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)は東京都と同様3.9%となり、前年同期に比べ0.3ポイント上昇した。

(統計表参考<P15>、図4)

